

事業番号	09 05 18	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県営農村地域防災減災事業(公共【農地防災】)			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト	3-4-2 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト			課・局・室	農地整備課	
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 4 災害に強い地域づくり			E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出		実施期間	S40 ~		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

### 1 事業の概要

目指す姿	高齢化や被害を及ぼすおそれのある農業用施設の計画的な補修・更新により、災害に強い安全安心な農村地域をつくとともに、国土の保全及び民生の安定を図る。 「第2期長野県食と農業農村振興計画」における期間内整備目標(H25~H29) ・農地等の安全確保面積 1,800ha	
現状(予算編成時)	高齢化や自然・社会条件の変化により、豪雨や地震時に農地や人家に被害を及ぼすおそれのある「ため池」や「水路」等の早急な対策が求められている。 県内1,760箇所のため池で、豪雨や地震に対する危険度や耐震性を把握するため、一斉点検、耐震性点検を実施中(H24~28)。	
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他) 県民との協働による実施：実施は困難	<b>【左記の説明、根拠法令等】</b> 防災・減災対策を推進するには、国庫補助を有効に活用する必要がある。 (土地改良法、農村地域防災減災事業実施要綱等)

成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)				
	「第7次長野県土地改良長期計画」(H25~29)の29年度目標値を達成するため、以下の単年度目標を設定 ・農地等の安全確保面積(ため池)：29年度目標値203haに対し28年度に50ha(累計178ha)実施 ・農業用ため池の改修箇所数：29年度目標値48箇所に対し28年度に10箇所(累計39箇所)実施 ため池の耐震対策を計画的に進めるため、以下の目標を設定 ・ため池の耐震性点検：8箇所(市町村からの要望により設定)				
	② 事業内容 (単位：千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績	H28	
			(当初)	(決算)	(当初)
県営農村地域防災減災事業	直接	ため池の補強・改修 10地区 用排水路等の改修 11地区 石綿管の更新 3地区 農村地域の防災力向上 14地区	2,130,341	1,342,277	2,535,696
(再掲) ため池耐震化緊急対策事業	直接	ため池の耐震対策 6地区	200,000	127,210	631,000
(H27繰越分)				267,580	2,535,696
		合計	2,130,341	1,609,857	5,071,392

事業コスト	区分(単位：千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越	736,854	267,580	2,113,392	項目	H26末	H27末	H28		H29 目標	
	当初予算	2,279,212	2,130,341	2,535,696				目標	成果		達成状況
	補正予算	-1,242,104	1,325,328		農地等の安全確保面積	23ha	47ha	50ha	63ha	達成	31ha
	合計(A)	1,773,962	3,723,249	4,649,088	農業用ため池等の改修箇所数	11箇所	8箇所	10箇所	12箇所	達成	9箇所
	一般財源	38,298	21,120	88,672	ため池の耐震性点検	—	17箇所	8箇所	14箇所	達成	10箇所
	県債	499,000	1,213,000	1,415,000							
	国庫支出金	959,791	1,943,047	2,469,932							
	その他	276,873	546,082	675,484							
	決算額(B)	1,502,206	1,609,857								
概算人件費	職員数(人)	28.8	28.8	28.8							
	概算人件費(C)	238,349	227,923	227,923							
概算事業費(B+A+C)		1,740,555	1,837,780	4,877,011							

目標に対する成果の状況	・ため池の改修による農地等の安全確保面積は、年度目標を達成し、長期計画期間内で191ha(対H29目標：94.1%)となり順調。 ・ため池の改修箇所数は、年度目標を達成し、長期計画期間内で41箇所(対H29目標：85.4%)となり順調。 ・ため池の耐震性点検は、目標を上回る14箇所ので実施することができた。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成29年度は、ため池の耐震対策を11地区で進める計画であり、災害に強い安全安心な農村地域をつくる。 施設の改修等のハード対策と併せて、耐震性点検、ハザードマップ作成等のソフト対策も進め、地域住民の意識向上を図る。
--------------------	---